

進路指導部だより

令和元(2019)年
6月28日(金)
第3号
三戸高校進路指導部

「三戸大学」は世の中の先駆者となるためのヒントです！

6月13日(木)に、6人の先生を本校にお招きして、三戸大学を開催しました。90分の講義でしたが、生徒の皆さんはメモを取りながら集中して聴いていました。講師の先生方からも「聞く態度がとても良かったです。」などとお褒めの言葉をいただきました。これは、生徒の皆さんの意識の高さの表れです。

生徒の皆さんが書いた感想文の中には、「今まで気にしていなかったところも、注目すれば面白いことがわかりました。」や「様々な意見や案を出すことも必要だけれど、一番大事なのは熱意だということがわかりました。」という感想がありました。その他の感想文も、生徒の皆さんが真剣に取り組んでくれていた姿が、目に浮かぶような内容でした。

三戸大学は、毎日出来ません。今回学んだことを、進路希望を達成するために活かす努力が出来れば、三戸大学は成功です。進路希望を達成するまで、一生懸命努力し続けてください。**地味でも努力し続けている人が、実はカッコよく世の中を生きている人なのです。**皆さんも、カッコよく生きましょう。



「実感する植物の機能」
弘前大学 濱田茂樹 准教授



「英語学入門」
弘前大学 木村宣美 教授



「母性看護学」
青森県立保健大学 大村倫子 教授



「高校で学ぶ基礎科目はいかに知能ロボットに関係するか」
八戸工業大学 藤岡与周 教授



「保育士としてはたらくために」
八戸学院大学短期大学部 差波直樹 准教授



「キャリア形成の重要性」
ジョブカフェあおもり 有馬ゆみ子 氏

進路希望を達成するためには・・・

6月11日(火)に、3学年の大学と短期大学への進学希望者対象に、進路講演会を行いました。講師の先生は、ベネッセコーポレーションの細川浩直さんです。細川さんは、志望校に合格した生徒の特長は、

- ・ 授業は必ず毎日ある。だから**授業を最大限に活かしている人。**
- ・ 復習はその日のうちに行う。そして、**毎日継続している人。**
- ・ 忙しいときほど、**やるべきことを「見える化」した人。**
- ・ 通学時や授業の合間などの**スキマ時間を有効活用した人。**と説明されていました。

特に大事なことは、下校前に「やるべきリスト」を作り、帰宅後の「やるべきこと」を**見える化**することです。やるべきことがわかっているならば、時間の無駄遣いはしないはずです。**考査週間すら勉強に集中できず、放課後学校で騒いでいる人たちは、それで良いのでしょうか？先駆者として各分野で活躍している先輩達は、そんなことはしていません。**皆さんも、**先駆者**を目指しましょう。